



東 風

横浜市立綱島東小学校



～「考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心」～

校長 三橋 国雄

師走に入ります。令和3年もあと1ヶ月となりました。このところ寒かったり、暖かかったりと寒暖の差が大きい日が続いています。着実に季節が変化していることが伝わってきます。

10月30日(土)の50周年記念式典に続き、11月もイーストスポーツ2021、3年生消防署見学、6生日光修学旅行、1年生綱島公園校外学習などがありました。またこれから、4年生愛川体験学習、5年生三浦体験学習、2年生ズーラシア校外学習などの行事が予定されています。コロナ禍の中で制限されていた行事が感染予防をしっかりとしながら少しずつですが実施できるようになってきました。これらの行事を通して、相手を思いやることを大切に一つひとつの行事で達成感を味わわせ、前を向く自信の一つにしてほしいと思います。

～人権週間～

12月4日(土)～10日(金)までの1週間は、人権週間として日本だけではなく世界中の人たちと人権について考える週間です。綱島東小でも12月8日(水)からの1週間を学校での人権週間とし、それぞれの学年に応じたためあてを決め『誰もが安心して心豊かに生活できるために』一人ひとりができること、学級でできること、学校でできることなどを話し合います。「いじめや差別はしてはいけない」そのことを子ども達はよく分かっています。でも、なかなかなくなる現実もあります。

人権教育を進めるにあたり、互いに認め合い、偏見や差別を許さない子ども達の育成をねらいとして取り組んでいます。偏見とは偏ったものの見方、差別とは偏見などによって差をつけ、一方を他よりも価値の低いものとして扱うことです。自分の周りにいる一人ひとりを大切に、相手のいいところをたくさん見つけることができるようにしていきたいと思います。そして、すべての子ども達が、自分はかけがえのない存在であるという自己肯定感、自分はみんなの役に立っているという自己有用感をしっかりと、自分の力で進んでいくことができるようにしていきたいと思います。「個性や違いを認め合うことについて」「相手の良さに目を向けることについて」ご家庭でもぜひ子ども達と話す時間をもっていたきたいと思います。

教職員一同も人権に対する感性をみがき、全職員が同じ姿勢で子ども達に発信していかなければと考えています。そして「誰もが安心して、心豊かに、元気に学校生活を送れること」を大切に、様々な教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

1年のまとめの月です。学習や生活についての振り返りをしっかりと、冬休みを迎えることができるようにしたいと思います。今月もどうぞよろしく願いいたします。

